

# 新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

国・県および市町村は関係機関との連携を図りながら、新型コロナワクチンの接種を進めています。  
接種の予約方法や会場などの詳細については、お住まいの市町村からの通知や広報などをご確認ください。

## ワクチンに関するよくある質問

### 新型コロナワクチンの効果はありますか？

接種が開始されているワクチンは、2回の接種によって、約70～95%の有効性で発熱や咳などの症状が出ること(発症)を防ぐ効果が認められています。

ファイザー社製ワクチン ……約95%  
武田/モデルナ社製ワクチン …約94%  
アストラゼネカ社製ワクチン …約70%

### 新型コロナウイルスワクチン副反応相談センター

(受付時間：午前8時45分から午後5時15分まで)  
☎050(3615)6941  
(聴覚や言語に障害がある方専用連絡先)  
FAX 022(200)2932  
✉ m-side-reaction@medi-staffsup.com

### 健康被害が起きた場合の補償は？

健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が予防接種を受けたことによるものであると厚生労働省が認定したときは、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金などの給付)が受けられます。申請に必要な手続きについては、居住する市町村にご相談ください。

### 新型コロナウイルス感染後にワクチンを接種することはできますか？

新型コロナウイルスに感染した人も、治癒後に新型コロナワクチンを接種することができます。  
ただし、重症者への特殊な治療や、抗体カクテル療法などを行った後は、接種まで一定の期間をおく必要がある場合もありますので、主治医へご相談ください。

### 新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンの接種間隔は？

新型コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

### ワクチン接種による副反応は？

主な副反応として、注射した部位の痛み・疲労・頭痛(発現割合50%以上)・関節痛・寒気・発熱(発現割合10～50%)などがあります。これらの症状は、1回目よりも2回目の方が発現頻度が高くなるといわれています。

また、まれに起こる重大な副反応として、アナフィラキシーなどがあります。

### 接種後に気になる症状があった場合は？

接種後に気になる症状を認めた場合、まずは接種医またはかかりつけ医など身近な医療機関にご相談ください。

また、ワクチン接種後の軽度の痛みや発熱は、市販の解熱鎮痛剤で様子を見ていただくことも考えられますが、病気療養中や、薬などによりアレルギー症状や喘息を起こしたことがあるなど、気になることがある場合には、かかりつけ医や薬剤師にご相談ください。

なお、副反応などの健康相談を、右上の宮城県のコールセンターでも受け付けています。

## お願い

### 新型コロナワクチン接種に関する差別の防止

体質や持病などの理由で新型コロナワクチンを接種できない人もいます。

また、接種を受けることは強制ではなく、発症予防効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意思で接種を受けていただくことになります。

接種していない人に対して、接種の強制や差別、いじめ、職場や学校などにおける不利益な取り扱いを行うことのないよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

### 当日の服装

肩に近い筋肉へ注射しますので、当日は肩を出しやすい服装でお越しください。

### 新型コロナワクチンに関する国の相談窓口

<厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター>  
☎(0120)761770(フリーダイヤル) 受付時間：午前9時～午後9時

新型コロナワクチンに関する国のホームページはこちら



**新型コロナワクチン接種に関して、市町村などの公的機関が電話で金銭や個人情報などを要求することは絶対にありませんので、詐欺にご注意ください。**

☎ 疾病・感染症対策課 ☎022(211)2632 《ワクチン接種に関すること》ワクチン接種対応チーム ☎022(211)2806

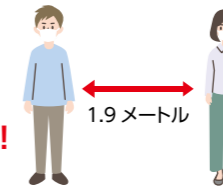
# 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に注意!!

新型コロナウイルス感染症については、ワクチン接種も進んでいるところですが、変異株の影響もあり、感染者数の増加が懸念されるため、感染症対策に一層の注意が必要となります。  
例年、冬期(11月下旬～)は、季節性インフルエンザが流行す

る季節でもあり、新型コロナウイルスとの同時流行の危険性があります。臨床的には両者を鑑別することが非常に困難だといわれていることから、感染拡大防止のためにも、少しでも体調などに異変を感じた場合には、早期の受診・検査が大切です。

一人一人の行動が  
感染症拡大防止に  
つながります

他の人と  
十分な  
距離を取る!

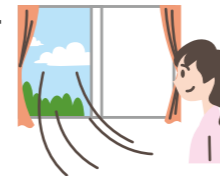


会話をするときは  
不織布マスクを  
つけましょう



5分間の会話は1回の咳と同じ

窓やドアを開け  
こまめに  
換気を!



速やかに  
ワクチン  
接種を!



感染拡大時には  
普段会わない人と  
会うのは避けよう!



## 体調不良の際は、人との接触を控え、まずはお電話を

発熱などの症状がある方はかかりつけ医などの身近な医療機関に電話で相談してください

診療・検査ができる場合

指定された時間に受診

診療・検査ができない場合

他の診療・検査医療機関を紹介 または、受診・相談センター(コールセンター)をご案内

かかりつけ医などがいない方や相談先がわからない方は受診・相談センター(コールセンター)にお電話ください

受診・相談センター(コールセンター)

☎022(398)9211

24時間

### 聴覚や言語に障害のある方専用連絡先

FAX 022(200)2965(24時間対応)

✉ sodan-corona@medi-staffsup.com

(午前8時30分～午後5時15分)

※障害のある方のための連絡先です。必要な方の問い合わせが適切に届くよう、対象外の方は左記コールセンターへお問い合わせください。

### 受診前には必ずお電話を

発熱、倦怠感などの  
体調不良の場合

かかりつけ医がいない、  
近くの医療機関がわからない



電話

かかりつけ医など  
診療・検査ができる場合  
(診療・検査医療機関)  
診療・検査ができない場合



診察

受診・相談センター  
(コールセンター)

診療・検査ができる医療機関  
(診療・検査医療機関)

電話

電話